

## 令和2年度各路線におけるコミュニティバスの利用実績報告について

## 1. はじめに

・新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、生駒市のコミュニティバスの利用者数が前年度を大きく下回る状況となっている。このような状況の中、従前通り評価を行うことは適切でないと考えられることから、**令和2年度はコミュニティバスの利用実績評価を実施しないこととする。**

※令和2年度はコミュニティバスの利用実績評価を実施しないことについて、令和2年度第3回生駒市地域公共交通活性化協議会で承認済。

※評価は実施しないが、参考結果として令和2年度の各路線におけるコミュニティバスの利用実績評価を以下に整理する。

## 2. 評価方法

- ・令和2年4月から令和3年3月の1年間における運行費用と収入合計(運賃収入及び国庫補助金)の差額から、運行費用に対する生駒市の負担割合を算出する。
- ・北新町線、光陽台線における病院線(生駒駅～生駒市役所～生駒市立病院の区間)は、路線評価を加味しないものとする。(生駒市立病院の開院に伴い、病院へのアクセスのために延伸されたものであり、利用者や沿線地区が収支に関して責任を負うものではないと考えられるため。)

表1 コミュニティバス「たけまる号」の利用実績評価

	単位	門前線	西畑・有里線	北新町線	菽の台線	光陽台線	
運行日数	日	243	243	243	243	243	
利用者数 ※1	人/年	25,657	4,649	7,066 (6,216)	4,883	27,266 (25,392)	
①運行費用	円/年	8,352,248	6,755,202	2,768,602	6,601,121	8,874,123	
②運賃収入	A.現金	円/年	1,478,571	306,420	418,442	98,700	3,076,286
	B.回数券	円/年	3,111,000	645,800	713,441	578,000	1,505,165
	合計 ※2	円/年	4,589,571	952,220	1,131,883	676,700	4,581,451
③国庫補助金	円/年	0	1,488,000	0	0	0	
④収入合計 ※3	円/年	4,589,571	2,440,220	1,131,883	676,700	4,581,451	
⑤生駒市の負担額 ※4	円/年	3,762,677	4,314,982	1,636,719	5,924,421	4,292,672	
生駒市の負担割合 ※5	%	45.0%	63.9%	59.1%	89.7%	48.4%	

※1 ( )内の数字は、病院線の利用者を除いた数字

※2 (A.現金)+(B.回数券)

※3 ④収入合計=②運賃収入+③国庫補助金

※4 ⑤生駒市の負担額=①運行費用-④収入合計

※5 生駒市の負担割合=⑤生駒市の負担額÷①運行費用×100